

# つむぐ会だより

No.21 令和5年2月発行 ●発行/流山市 ●編集/介護支援課

◆令和4年度第3回介護と医療をつむぐ会  
市民公開講座「今から考える老い支度  
～親の支度と自分の支度～」  
◆令和4年度第4回介護と医療をつむぐ会  
令和4年12月19日(月)

令和4年度第3回介護と医療をつむぐ会  
市民公開講座

## 「今から考える老い支度 ～親の支度と自分の支度～」

### ●講師:明石 久美氏

明石シニアコンサルティング代表  
明石行政書士事務所 行政書士

第3回つむぐ会は「市民公開講座」として、市民の方や市内で医療・介護に携わる専門職の方を対象に開催しました。会場参加型とZoom参加型のハイブリッド開催で実施しました。



講師には明石シニアコンサルティング代表、明石行政書士事務所代表の行政書士、明石久美氏を講師にお迎えし、老後において今から準備しておきたいことや、準備の際の注意点などについてご講演いただきました。葬儀を決める際の注意点、墓じまいが必要な場合どうするのかなどといった具体的な準備の内容や、エンディングノートに残しておくべき情報や、残す際の留意点などを詳しくお話いただきました。

エンディングノートに残しておきたいことについての内容では、先生ご自身のご体験も交えながら、延命治療や医療情報を残しておくことの大切さをお話いただきました。

令和4年度第4回介護と医療をつむぐ会

## 在宅療養・看取り推進のための 症例検討会

第4回つむぐ会は、令和4年12月19日(月)にZoomを活用したオンライン方式で開催いたしました。

### 内容

今回の症例は、在宅療養中の看取り期にある方への支援について、助言者からの質問を通して症例を深めながら多職種で意見交換を行いました。助言者からは、支援者間、または本人も含めた話し合いの場を多く設けることの重要性や、支援者が関りを皆で振り返ることで、次の学びとなったり、支援者の心のケアにつながったりすることなどの話がありました。

### 参加者からの感想やご意見

- ・病院、在宅の多職種の目線（特に医師）から意見が聞けて良かった。
  - ・薬を効かせることはもちろんだが、介護の現場ではどうやって飲んでもらうかという部分からの取り組みが必要と感じた。薬剤師としてどのようにかかわっていいのかをつむぐ会を通して学んでいきたい。
  - ・「こういうことがあった」という具体的な事例を知れると選択肢ができる。つむぐ会のような場で教えていただくとありがたい。
- グループワークでは、事例を受けて感じたことや、自身だったらどう関わるかなど、意見交換を行いました。今後もつむぐ会を通じて、他職種理解、情報共有、顔の見える関係作りを推進していけたらと考えております。

次回のつむぐ会は・・・

### 「入退院支援における多職種連携

～相談できる関係づくり～

令和5年2月28日(火)にオンライン開催予定です。

事例検討を通して、多職種連携の在り方について考えてみませんか？ご参加お待ちしております！